

有機農業・環境保全型農業部門における取組内容の記載事項（例）

審査項目	応募書・推薦調書への記載事項（例）
土づくりのための取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壌診断、センシング技術の活用による施肥の最適化、堆肥・有機質肥料、土壌改良資材、緑肥等の資材の選択、土壌物理性の改善のための耕耘や水管理、輪作</li> <li>・ 地域資源の活用（家畜排泄物、稲わら、食品残さ等）</li> <li>・ 土壌の浸食、流亡対策 等</li> </ul>
地球温暖化抑止や生物多様性保全などの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壌中への炭素貯留やメタン・NO<sub>x</sub>等の排出を抑制する土壌管理・施肥・農法等とその効果</li> <li>・ 化学合成農薬の節減（発生予察、IPM、性フェロモン剤、天敵、アイガモ等）</li> <li>・ 野鳥や水棲生物、土壌生物の生息状況の維持改善に資する取組とその効果 等</li> </ul>
生産工程の見える化等の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産履歴の記帳、アプリケーションの利用、公表などの取組</li> <li>・ 認証取得等の取組</li> <li>・ 生産履歴を用いた事業者や消費者への遡及の取組 等</li> </ul>
面積拡大に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規参入や慣行農業からの転換を促す取組</li> <li>・ 耕作放棄地・遊休農地の活用</li> <li>・ その他面積拡大に向けた特徴的な取組 等</li> </ul>
効率的な生産に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 省力化技術の導入</li> <li>・ 資材の調達方法の工夫による資材コストの低減</li> <li>・ 先進的な技術の研究・開発、導入、研修</li> <li>・ 機械・施設の共同利用 等</li> </ul>
地域内外で連携した安定出荷の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域内外の生産者で連携した共同出荷の取組</li> <li>・ 貯蔵施設等の共同利用</li> <li>・ 栽培暦の作成・共有</li> <li>・ 共同運搬などの流通の工夫 等</li> </ul>
販路の確保に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加工品の開発や販売等の六次産業化の取組</li> <li>・ 販売先の多角化の取組</li> <li>・ 輸出に向けた取組</li> <li>・ HPの充実やイベントへの出展などのプロモーション活動 等</li> </ul>
地域内外への波及に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域内外の生産者・取引先とのネットワークづくり</li> <li>・ 地域資源の循環やその利活用のための連携体制の整備</li> <li>・ 農家同士の技術交流、マルシェ、農村体験など地域内外との交流・活性化の取組 等</li> </ul>